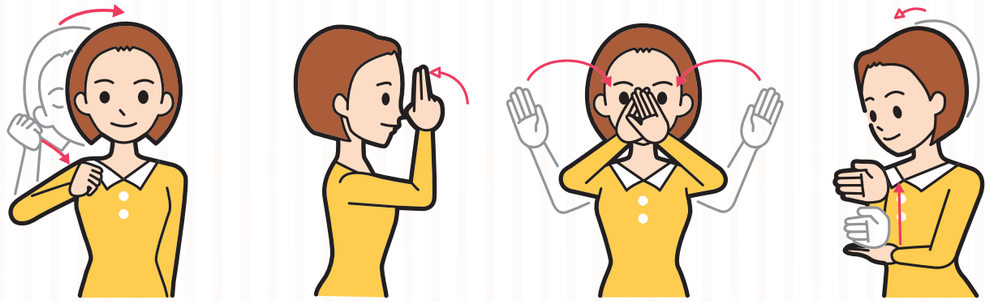
近江八幡市での取り組み

- ◆手話通訳・要約筆記派遣事業
- ◆手話奉仕員養成講座の開催
- ◆出前講座の開催
- ◆聴覚障がい者の生活等に関する相談業務

手話のあいさつ



おはよう　こんにちは　こんばんは　ありがとう

様々なマーク

耳マーク

ヘルプマーク

聴覚障害者マーク

ほじょ犬マーク

近江八幡市福祉保険部障がい福祉課
TEL：0748-31-3711　FAX：0748-31-3738　Mail：010837@city.omihachiman.lg.jp

笑顔と手話のあふれるまち
近江八幡
ーみんなの心で手をつなぐ手話言語条例ー

手話は言語です。

近江八幡市では、手話に対する理解の促進や普及、手話を使用しやすい環境の整備など、手話に関する施策を推進し、聴覚障がい者の自立及び社会参加の促進などを図るため、基本理念、市の責務や市民・事業者の役割、施策の推進方針などを定めた条例を制定しています。

【近江八幡市みんなの心で手をつなぐ手話言語条例（平成 29（2017）年 1 月 1 日施行）】

近江八幡市

聴覚障がい者とコミュニケーション

聴覚障がい者とは、聴覚の機能に障がいがあり、まわりの音や音声言語が聞こえない人、または聞こえにくい人のことです。コミュニケーション方法も聞こえ方によって様々です。

ろう者（ろうあ者）

生まれつき、または幼い頃から耳が聞こえない人。手話で会話をしています。

難聴者

耳が聞こえにくい人。多くの場合、補聴器を使って音声による会話をしています。

中途失聴者

もともとは聞こえていたが、後に耳が聞こえなくなった人。多くの人は話すことができます。文字によるコミュニケーションや手話を身につける人もいます。

盲ろう者

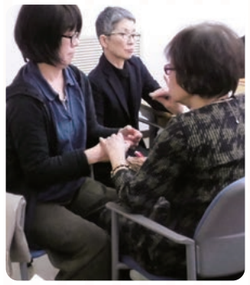
目も耳も不自由な人。もともと見えなくて聞こえなくなった人や、もともと聞こえなくて見えなくなった人、少し見えて少し聞こえる人など障がいの状態は様々で、コミュニケーションの方法もそれぞれ違います。

コミュニケーション方法の一例

手話

ノートテイク

パソコン要約



触手話

- その他のコミュニケーション方法として、手のひら書き、空書き、口話、指点字、筆談等があります。

聴覚障がい者の感じている困りごと

- 耳が聞こえないこと、聞こえにくいことは外見からでは分からないため、話しかけられても気づかず、無視していると誤解されることがあります。

- 聞こえる人と話すとき、何を言われているのか分からず、また自分の言いたいことが伝えられないことがあります。

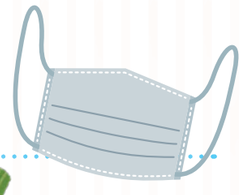
- 駅や電車内、買い物など身近な生活の中で放送が聞こえないため情報を得ることが難しいです。

- 災害時に緊急アナウンスが流れても、状況が分からないためどのように対応したらいいのか分からず、避難が遅れてしまうこともあります。

聴覚障がい者用ビブス

聴覚障がい者と接するときは…

- 後ろから声をかけても気づきません。軽く肩をたたくなど、合図をして視界に入るようにしてから話しはじめてください。



- 手話でも口話でもコミュニケーションをとるときは、表情や口の動きも読まれるので、できればマスクをはずしてください。

- 話し合いの場に聞こえない人、聞こえにくい人がいるときは、聞こえる人だけで話を進めたり、一度に何人もが話さないようにしてください。筆談するなどの配慮をお願いします。

- 手話通訳者が同行していることや、手話通訳を希望されることがあります。ご理解ください。